

# 公安委員会定例会議の開催概要

開催日時 令和元年5月31日（金） 13時00分～16時40分

## 1 議題事項

### (1) 青森県留置施設視察委員会委員候補者について

県警察から、「留置施設視察委員会委員は、刑事収容施設及び被収容者等の処遇に関する法律に基づき、公安委員会が任命するもので、定数は4人である。委員の任期は1年で、今回、委員候補者4人全員が再任、女性は2人である。候補者について審議願いたい」旨の説明を受け、審議の結果、了承した。

## 2 報告事項

### (1) 平成31年4月中の苦情取扱状況について

県警察から、4月中の苦情取扱状況について報告があった。  
委員から、「苦情となっている行動について、その都度しっかり指導し、再発防止に努めていただきたい」旨の発言があった。

### (2) 青森県警察オープンキャンパス2019の開催について

県警察から、「6月8日、青森県警察学校において、警察業務を実際に体験し警察職員と直接会話することで、青森県警察で働きたいと感じてもらい、優秀な人材の確保につなげることを目的に、オープンキャンパス2019を開催する。当日は、新規の企画として初任科学生による学校紹介や機動隊の訓練と施設の見学等を実施する予定である」旨の報告があった。

委員から、「オープンキャンパスは、毎年工夫を凝らして開催していただいている。採用活動について積極的に広報し、優秀な人材の確保につなげていただきたい」旨の発言があった

### (3) 青森県警察が管理する庁舎の敷地内禁煙について

県警察から、「昨年7月25日に公布された健康増進法の一部を改正する法律における望まない受動喫煙を防止するための措置として、青森県警察が管理する庁舎の敷地内を禁煙とし、来庁者及び職員の健康保持増進を図る」旨の報告があった。

委員から、「禁煙は世界の流れとなっていることから、理解を得ながら進めていただきたい」旨の発言があった。

### (4) 「2019年春の全国交通安全運動」の実施結果について

県警察から、「5月11日から20日までの10日間、2019年春の全国交通安全運動を実施した結果、交通事故発生件数及び負傷者数はいずれも前年同期に比べ減少し、死者数1人で同数であった。指導取締り状況は取締り総件数が増加し、特に速度超過、一時不停止が大幅に増加した。各警察署では、管内の保育園と連携して散歩コースの安全点検を実施する等の取組を行った」旨の報告があった。

委員から、「国内では痛ましい事故が発生し世間の関心が高まっている中、機を逸することなく高齢者や児童に指導していただいております、こうした活動が

安全につながることに期待する。地域や関係機関と連携した活動が重要であることから、活動を継続していただきたい」旨の発言があった。

以 上